



新撰憲法秘録

目録

73
3348
13-1



門7保3
番9.348
巻1-19

新選憲法秘録

子之巻

詔所授之部



- 一 日安東書初判之事
- 二 御判并改改地改達之事
- 三 裁許給原書加官之事
- 四 官角之再訴并節達之事
- 五 許定所前給原書改訴所入の事
- 六 裁役人並給原書改訴所入の事
- 七 裁役人並給原書改訴所入の事

惣目録



故校五早治氏遺愛之記

- 八 市子御役人評定一江領地出入取付之事
- 九 市子御役人御取付江前出取付事
- 十 用宿水并新田新堤川障出入事
- 十一 湯所より御書送事
- 十二 裁許一書御書送事
- 十三 山野海川入今場所出入事
- 十四 國郡境編之事
- 十五 湯所より御書送事
- 十六 村境編之事
- 十七 田畑編之事
- 十八 馬込河原場市場之事

- 十九 評定御取付事
- 二十 奉許所と御取付事
- 二十一 山野御取付事
- 二十二 寺社御取付事
- 二十三 裁許御取付事
- 二十四 出入取付事
- 二十五 湯所御取付事
- 二十六 湯所御取付事
- 二十七 田畑御取付事
- 二十八 湯所御取付事
- 二十九 寺社御取付事

- 三十 新穀の神事并佛事并信具等事
- 廿九 一宮の古くを以て地蔵の寺落事
- 廿八 園洲と陸田の間の界園布を忍通の古事
- 廿七 陸田の地蔵の村の古事
- 廿六 山田の古くを以て古事
- 廿五 村の古くを以て古事
- 廿四 村の古くを以て古事
- 廿三 村の古くを以て古事
- 廿二 村の古くを以て古事
- 廿一 村の古くを以て古事
- 二十 村の古くを以て古事
- 十九 村の古くを以て古事
- 十八 村の古くを以て古事
- 十七 村の古くを以て古事
- 十六 村の古くを以て古事
- 十五 村の古くを以て古事
- 十四 村の古くを以て古事
- 十三 村の古くを以て古事
- 十二 村の古くを以て古事
- 十一 村の古くを以て古事
- 十 村の古くを以て古事
- 九 村の古くを以て古事
- 八 村の古くを以て古事
- 七 村の古くを以て古事
- 六 村の古くを以て古事
- 五 村の古くを以て古事
- 四 村の古くを以て古事
- 三 村の古くを以て古事
- 二 村の古くを以て古事
- 一 村の古くを以て古事

- 三十 別代限り古事
- 廿九 田畑永代限り古事
- 廿八 借地限り古事
- 廿七 借地限り古事
- 廿六 借地限り古事
- 廿五 借地限り古事
- 廿四 借地限り古事
- 廿三 借地限り古事
- 廿二 借地限り古事
- 廿一 借地限り古事
- 二十 借地限り古事
- 十九 借地限り古事
- 十八 借地限り古事
- 十七 借地限り古事
- 十六 借地限り古事
- 十五 借地限り古事
- 十四 借地限り古事
- 十三 借地限り古事
- 十二 借地限り古事
- 十一 借地限り古事
- 十 借地限り古事
- 九 借地限り古事
- 八 借地限り古事
- 七 借地限り古事
- 六 借地限り古事
- 五 借地限り古事
- 四 借地限り古事
- 三 借地限り古事
- 二 借地限り古事
- 一 借地限り古事

六十二 二重簪二重帯の書入仕立事

六十三 白紙の帯を穿て 船荷の押戻し事

六十四 陪合并白紙の籠 今浪防袋事

六十五 船中の枕文を合浪防袋事

六十六 浪防袋の取柄事

六十七 舟中人詰入仕立事

六十八 舟中人仕立事

六十九 船中 舟中人仕立事

七十 養娘控仕立事

六十一 隠居女仕立事

六十二 養通仕立事

六十三 縁後極の娘の仕立事

六十四 男中仕立事

六十五 女中仕立事

六十六 二重帯の仕立事

六十七 二重帯の仕立事

六十八 遊人仕立事

六十九 遊人仕立事

七十 窓子の仕立事

七十一 例死系控仕立事

七十二 控仕立事

七十三 控仕立事

七十八 人との山江の事

七十九 謀害謀利の事

七十七 出札後控又の事

七十八 町事おの事

七十九 中掛りの事

八十 毒薬の事

八十一 他令根指の事

八十二 他種他種他事指の事

八十三 出火の事

八十四 出火の事

八十八 人殺の事

八十六 おの理の事

八十七 疔の事

八十八 怪物のおの事

八十九 増礼の事

九十 阿の事

九十一 酒税の事

九十二 乳元の事

九十三 控の事

九十四 科人の事

九十八 人相書の事

九十九 科人の事

九十七 橋岡の事

九十八 遠原の事

九十九 宇板の事

百 辻野人の事

百一 寺科人の事

百二 酒領の事

百三 寺名片の事

百四 寺縁書の事

百五 書状切符の事

百六 管内出入の事

百七 地所縁書の事

百八 第の事

百九 新田地の事

百十 山江の事

百十一 山江の事

百十二 山江の事

百十三 山江の事

百十四 山江の事

百十五 山江の事

百十六 山江の事

百十七 山江の事

百十八 山江の事

百十七 不存と教への山江の事

百十八 細工人申す事

百十九 足紙申す事

百廿 山江の形事

次

丑之巻

御福部

三 山江の編り事 後月御書附

四 山江の編り事 後月御書附

五 用紙場事 後月御書附

六 編り味事 後月御書附

七 編り味事 後月御書附

八 編り味事 後月御書附

九 編り味事 後月御書附

十 編り味事 後月御書附

十一 編り味事 後月御書附

十二 編り味事 後月御書附

十三 編り味事 後月御書附

十四 編り味事 後月御書附

十五 編り味事 後月御書附

十六 編り味事 後月御書附

- 十八 死深遠 俗事とて 追致し 外に及 何方 候 月 御書 附
- 十九 被し の 書 知 の 候 月 御書 附
- 十七 追致し 候 月 御書 附
- 十八 追致し 候 月 御書 附
- 十九 奴女 片月 候 月 御書 附
- 廿 所 大 層 組 合 在 極 の 候 月 御書 附
- 廿一 出札 并 遣札 申 上 申 方 候 月 御書 附
- 廿二 控 子 御 判 申 候 月 御書 附
- 廿三 馬車 引 掛 申 候 月 御書 附
- 廿四 車 高 申 馬 申 候 月 御書 附
- 廿五 二 公 宣 明 候 書 候 月 御書 附

- 廿六 取 退 候 月 御書 附
- 廿七 貨物 候 月 御書 附
- 廿八 給 分 の 吟 味 候 月 御書 附
- 廿九 廿 日 人 年 事 候 月 御書 附
- 卅 嫁 礼 候 月 御書 附
- 卅一 倒 死 病 人 候 月 御書 附
- 卅二 廿 日 何 者 建 礼 文 言 候 月 御書 附
- 卅三 過 書 候 月 御書 附
- 卅四 廿 日 在 候 月 御書 附
- 卅五 廿 日 在 候 月 御書 附
- 卅六 廿 日 在 候 月 御書 附

- 廿七 東海抄文ありて存可也
- 廿八 同安記の條ありて存可也
- 廿九 同安記の條ありて存可也
- 三十 同安記の條ありて存可也
- 三十一 同安記の條ありて存可也
- 三十二 新田屋敷の條ありて存可也
- 三十三 出雲守の條ありて存可也
- 三十四 法華院の條ありて存可也
- 三十五 夢野抄の條ありて存可也

おのづか部 明源

- 三十六 西條史の條ありて存可也
- 三十七 西條史の條ありて存可也
- 三十八 西條史の條ありて存可也
- 三十九 西條史の條ありて存可也
- 四十 西條史の條ありて存可也
- 四十一 西條史の條ありて存可也
- 四十二 西條史の條ありて存可也
- 四十三 西條史の條ありて存可也
- 四十四 西條史の條ありて存可也
- 四十五 西條史の條ありて存可也

- 十二 石山寺の山住の事
- 十三 手取寺の山住の事
- 十四 山住の事
- 十五 手取寺の山住の事
- 十六 及中箱の事
- 十七 首領の事
- 十八 山住の事
- 十九 手取寺の山住の事
- 二十 手取寺の山住の事
- 二十一 山住の事

以上

寅 卷七

- 一 山住の事
- 二 山住の事
- 三 山住の事
- 四 山住の事
- 五 山住の事
- 六 山住の事
- 七 山住の事
- 八 山住の事
- 九 山住の事

- 十 名取... 入海... 事
- 十一 同... 入海... 事
- 十二 仲... 入海... 事
- 十三 仲... 入海... 事
- 十四 用... 入海... 事
- 十五 園... 入海... 事
- 十六 海... 入海... 事
- 十七 海... 入海... 事
- 十八 海... 入海... 事
- 十九 海... 入海... 事
- 廿 會... 入海... 事

- 廿一 會... 入海... 事
- 廿二 中... 入海... 事
- 廿三 中... 入海... 事
- 廿四 中... 入海... 事
- 廿五 中... 入海... 事
- 廿六 中... 入海... 事
- 廿七 中... 入海... 事
- 廿八 中... 入海... 事
- 廿九 中... 入海... 事
- 卅 中... 入海... 事

可二 不押成元在付 貸合有 在 附 別 以 長 事
 可三 及 中 減 地 減 先 到 事
 可四 水 戸 形 入 存 在 頸 込 女 弄 奇 信 事
 可五 証 事
 可六 水 戸 殿 領 分 者 亦 在 海 林 紀 事
 可七 水 戸 殿 領 分 者 亦 捕 又 亦 出 方 事
 可八 奇 鏡 之 形 亦 在 海 林 紀 事
 可九 所 科 和 於 出 役 立 合 場 而 難 後 中 法 武 領 事
 可十 破 船 吟 味 之 名 亦 在 事
 可十一 奇 鏡 之 出 海 領 事
 可十二 釋 多 罪 人 以 亦 亦 難 事 亦 亦 出 方 事

可十三 社 人 修 驗 亦 亦 亦 亦 事
 可十四 物 出 入 事
 可十五 修 驗 亦 亦 亦 事
 吟 味 物 亦 亦 事
 可十六 合 之 事 亦 亦 亦 事
 可十七 貸 合 領 亦 亦 亦 事
 可十八 以 亦 亦 亦 亦 事
 可十九 亦 亦 亦 亦 亦 事
 可二十 亦 亦 亦 亦 亦 事
 可二十一 亦 亦 亦 亦 亦 事
 可二十二 亦 亦 亦 亦 亦 事

- 八 病身出入中四條石舟方事
- 九 舟院社人修験中吹味之治方事
- 十 女房新録中衣之生之男女名刺方事
- 十一 史傳女房之生之男女之舟女房録方月録事
- 十二 舟院押込通客口録造出方事
- 十三 穉多洲人子列紙之舟方事
- 十四 穉多洲人舟方舟方舟方舟方事
- 十五 穉多洲吹味之舟方事
- 十六 穉多洲彈丸舟方之支配場事
- 十七 盜賊吟味舟方舟方舟方舟方事
- 十八 舟院舟代舟方舟方舟方舟方事
- 十九 舟院舟代舟方舟方舟方舟方舟方事
- 舟 舟院舟代舟方舟方舟方舟方舟方舟方事
- 舟一 舟院舟代舟方舟方舟方舟方舟方舟方舟方事
- 舟二 舟院舟代舟方舟方舟方舟方舟方舟方舟方舟方事
- 舟三 舟院舟代舟方舟方舟方舟方舟方舟方舟方舟方舟方事
- 舟四 舟院舟代舟方舟方舟方舟方舟方舟方舟方舟方舟方舟方事
- 舟五 舟院舟代舟方舟方舟方舟方舟方舟方舟方舟方舟方舟舟方事
- 舟六 舟院舟代舟方舟方舟方舟方舟方舟方舟方舟方舟方舟舟舟方事
- 舟七 舟院舟代舟方舟方舟方舟方舟方舟方舟方舟方舟方舟舟舟舟方事
- 舟八 舟院舟代舟方舟方舟方舟方舟方舟方舟方舟方舟方舟舟舟舟舟方事
- 舟九 舟院舟代舟方舟方舟方舟方舟方舟方舟方舟方舟方舟舟舟舟舟舟方事

- 亦 此世に彼中へま病のしる事
- 亦一 子種中待那る出共事
- 亦二 子種合在る事
- 亦三 村方子種事
- 亦四 隠常女吟味事
- 亦五 持女あうけ事
- 亦六 文人の事
- 亦七 百姓代と事
- 亦八 地と取致事
- 亦九 寺新し付物事
- 亦十 裁許給事

- 亦十一 坊入事
- 亦十二 倉庫の帳外事
- 亦十三 倉庫高為改事
- 亦十四 留書事
- 亦十五 子中事
- 亦十六 夜中事
- 亦十七 江尾事
- 亦十八 細事
- 亦十九 支配事
- 亦二十 他世事

百二 支那の事ありてある事あり

百三 竹筒人の事あり

百四 乞食非人の事あり

百五 東蔵の事あり

百六 小島八の事あり

百七 密書等の事あり

百八 之事出入の事あり

百九 川原の事あり

百十 田畑の事あり

百十一 之と田畑の事あり

百十二 田畑の事あり

百十三 寺院の事あり

百十四 助の事あり

百十五 長根の事あり

百十六 竹葉の事あり

百十七 持役の事あり

百十八 東蔵の事あり

百十九 常の事あり

百二十 田畑の事あり

百二十一 田畑の事あり

百二十二 田畑の事あり

百二十三 修治の事あり

七六 武家... 家... 中... 病死... 欠... 後掛...

寺... 州... 例... 事...

七五 貸金... 出入... 事...

七四 地... 事...

七三 寺... 事...

七二 村... 事...

七一 寺... 事...

七〇 禪... 事...

六九 寺... 事...

六八 寺... 事...

六七 寺... 事...

八七 村... 事...

八六 大... 事...

八五 入... 事...

八四 寺... 事...

八三 欠... 事...

八二 寺... 事...

八一 寺... 事...

八〇 寺... 事...

七九 寺... 事...

即... 部...

寺 寺に納経又々他文死他に^て他を以て不重支配^を也

斗 斗に納経不納^{なり}事

云 他文死他に^て寺に納経^す事

凡 凡に納経^す事

天 天に納経^す事

六 他文死私に^て納経^す事

七 支死不^て代^り事 苗字^を帯^ひ事

八 退^き事 苗字^を帯^ひ事

九 他文死私に^て支死^す事

以上

知^り卷

知^り部

一 國八所^に納経^す事

二 双^に納経^す事

三 國八所^に外^に納経^す事

四 以^て書^き事

五 以^て書^き事

六 以^て書^き事

七 以^て書^き事

八 以^て書^き事

九 以^て書^き事

- 十 小地金 貸令滞所一紙言別出入事
- 十一 小地金令滞所日切事
- 十二 切金之事
- 十三 切金之事
- 十四 切金之事
- 十五 質代限之事
- 十六 質代限之事
- 十七 地不吟味之事
- 十八 舞春子新縁成母春子及娘為要事
- 十九 島南切事
- 亦 浪人若取扱事

- 亦一 食堂下女之事
- 亦二 質代扱事
- 亦三 裁辨約言出入事
- 亦四 裁辨約言出入事
- 亦五 裁辨約言出入事
- 亦六 裁辨約言出入事
- 亦七 裁辨約言出入事
- 亦八 用密水出入事
- 亦九 裁辨約言出入事
- 亦 他支配私領所御言吟味中出入事
- 亦一 人殺吟味事
- △ 亦六 通し扱し浪人形之事

亦二 伊國州子能百切事
 亦三 客通吟味知事
 亦四 疔政事
 亦五 乞食人團乞食の事
 亦六 醫所苗字惣知事
 亦七 互合山内減出入の事
 亦八 再乞食の事
 亦九 乞食人乞食の事
 亦十 乞食人給合の事
 亦十一 破札の取替の事
 亦十二 乞食百姓知出入の事

亦十三 中絶の事 而姓の事
 亦十四 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦十五 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦十六 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦十七 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦十八 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦十九 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦二十 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦二十一 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦二十二 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦二十三 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦二十四 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦二十五 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦二十六 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦二十七 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦二十八 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦二十九 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦三十 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦三十一 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦三十二 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦三十三 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦三十四 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦三十五 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦三十六 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦三十七 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦三十八 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦三十九 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦四十 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦四十一 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦四十二 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦四十三 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦四十四 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦四十五 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦四十六 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦四十七 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦四十八 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦四十九 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦五十 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦五十一 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦五十二 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦五十三 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦五十四 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦五十五 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦五十六 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦五十七 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦五十八 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦五十九 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦六十 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦六十一 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦六十二 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦六十三 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦六十四 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦六十五 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦六十六 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦六十七 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦六十八 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦六十九 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦七十 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦七十一 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦七十二 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦七十三 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦七十四 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦七十五 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦七十六 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦七十七 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦七十八 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦七十九 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦八十 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦八十一 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦八十二 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦八十三 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦八十四 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦八十五 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦八十六 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦八十七 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦八十八 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦八十九 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦九十 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦九十一 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦九十二 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦九十三 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦九十四 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦九十五 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦九十六 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦九十七 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦九十八 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦九十九 乞食の事 乞食の事 乞食の事
 亦一百 乞食の事 乞食の事 乞食の事

夫人院号改之事

去々神皇太子号改之事

去々出家社人改之事

去々元元院督女御之事

去々元元院御女御之事

去々元元院御女御之事

去々元元院御女御之事

去々元元院御女御之事

去々元元院御女御之事

去々元元院御女御之事

去々元元院御女御之事

去々元元院御女御之事

去々元元院御女御之事

去々元元院御女御之事

去々元元院御女御之事

去々元元院御女御之事

去々元元院御女御之事

去々元元院御女御之事

以上

辰之卷

知治方之部

去々元元院御女御之事

- 一 国东筋川通水防事
- 二 役所向新製成設る事
- 三 出村吉村始事
- 四 村入用多事
- 五 石臼水再即事
- 六 御年貢地所荒地所並出方事
- 七 海軍所地取の御用元令の御用事
- 八 忌服并七劫日取事
- 九 之入方御用事
- 十 御年貢地所所應受出方事
- 十一 御用所事
- 十二 御用所事

- 十三 出他人地事
- 十四 園外村火取御政事
- 十五 支取所御用令御用所御用事
- 十六 田畑配分御用事
- 十七 若竹寺持の御用事
- 十八 寺院長御用所御用事
- 十九 久能御用所御用事
- 二十 御用所御用事
- 二十一 御用所御用事
- 二十二 御用所御用事

亦凡 奇形 奇形 奇形
 亦八 奇形 奇形 奇形
 亦九 書之 書之 書之
 亦一 夜合 夜合 夜合
 亦二 中代 中代 中代
 亦三 從常 從常 從常
 亦凡 山色 山色 山色

亦八 小物 小物 小物
 亦六 神古 神古 神古
 亦七 武家 武家 武家
 亦八 繪巻 繪巻 繪巻
 亦九 師紋 師紋 師紋
 亦十 武家 武家 武家
 亦十一 地政 地政 地政
 亦十二 諸大 諸大 諸大
 亦十三 武家 武家 武家
 亦十四 應對 應對 應對
 亦十五 山代 山代 山代

史云 江戸幕府の事

史云 武家と幕府の事

史云 幕府の捕らえ方の事

史云 江戸人の善悪の事

史云 幕府の御用金に關する事

史云 幕府の御用金に關する事

史云 徒黨強盜の事

史云 入信の事

史云 御用金に關する事

史云 因人の事

史云 幕府の御用金に關する事

史云 幕府の御用金に關する事

史云 幕府の御用金に關する事

史云 幕府の御用金に關する事

史云 幕府の御用金に關する事

史云 幕府の御用金に關する事

史云 幕府の御用金に關する事

史云 幕府の御用金に關する事

史云 幕府の御用金に關する事

史云 幕府の御用金に關する事

史云 幕府の御用金に關する事

- 六八 五月以上五部之事依此而後存即書附事
- 六九 母出宗初在清一後存即書附事
- 七十 寺持而此名所之辭未而書後出方事
- 七一 師家人養子一後存即書附事
- 七二 五海及宗村之諸人病死也一後存即書附事
- 七三 暇者也此形是給令歸一後存即書附事
- 七四 入室伴病死一の死骸存片月方事
- 七五 入室者事
- 七六 合張信一後存即書附事
- 師國所之款
- 七 房川後中田師國所改方事

- 八 合所於戶也室和女通方事
 - 九 合所於戶房川中田中佛市川小岩法地改方事
 - 一〇 需務師國所之札事
 - 一一 師國所之下陪長通方事
 - 一二 師國所手形月事
- 以上
- 己之卷
- 存計方部
- 一三 五月以上五部之事依此而後存即書附事
 - 一四 諸部細書未師中知事一の事
 - 一五 宗宗也の五補以名新用方事

- 凡 村役人右新用事
- 又 國人車馬止岩乃後事
- 云 建造病人事
- 七 寺人疏人止岩乃後事
- 八 苗字帯力止岩乃後事
- 九 新起の佛像修事
- 十 盲人事
- 十一 宮内御堂乃止岩乃後事
- 十二 中朝寺改修事
- 十三 芳紙管儀修事
- 十四 東洲宮内御堂乃後事

- 十八 御代官没取事
- 十九 浮高利取事
- 十七 唐朝鮮琉球の取高取事
- 十八 唐中取事
- 十九 控訴強訴取事
- 十 寺人指令取事
- 十一 拾ひの取事
- 十二 御代官 御免元取事
- 十三 田方取事
- 十四 取事
- 十五 御代官取事

亦云 捨子遊子之差別并あり之事
 亦七 流多しありあり之事
 亦八 所々ありあり之事
 亦九 宮門跡寺院ありあり之事
 亦一 用定水治溜ありあり之事
 亦二 川堤外ありあり之事
 亦三 控領ありあり之事
 亦四 私伝不譲ありあり之事
 亦五 御書傳ありあり之事

亦六 吾國和服集事ありあり之事
 亦七 捕りの事ありあり之事
 亦八 屋中ありあり之事
 亦九 流地ありあり之事
 亦十 寺ありあり之事
 亦十一 所役ありあり之事
 亦十二 所相ありあり之事
 亦十三 所姓ありあり之事
 亦十四 所祝ありあり之事
 亦十五 所新ありあり之事
 亦十六 焼死ありあり之事

四七 秋成之知有長石之事
 四八 山田之種收苗也種月之事
 四九 又會儀所方之事
 五〇 新田畑之儀所書附之事
 五一 那被船具也押在方之事
 五二 福多洲人之取平人引之事
 五三 陣地之移地之事
 五四 徒帶之取平人引之事
 五五 盲人之取平人引之事

以上

午之卷

一 事如入望城入會中吟味事 因人望城之是也
 二 諸人用立方之事
 三 門新所村之事 事如入望城一併 昔外各宿者所代官陣也
 吟味入會中諸人用立方之事
 四 門新所引吟味 秋成之儀 事如入望城一併 昔外
 五 在浦山江江表之事 事如入望城一併 吟味
 六 才之諸人用立方之事
 七 門新所引吟味 秋成之儀 事如入望城一併
 八 秋成之儀 事如入望城一併 吟味
 九 窓窓の望城浦方奉給所 運之之事 出り長石入用立方事

六 隠察風子乳子希捕り出入用之り事
七 与り宿之隠察女正捕り出入用之り事
八 出入用之り希細之配之者
九 正捕り出入用之り事

所仕由のあり事

辨裁仰吟詠のい書約書存之り事

一 仰園所仕仕由のい書約書存之り事
二 仰仕由略日事
三 入書数仕仕由事
四 獄門仕仕由書約
五 出入のい書振合事

六 市上裁許中階事
七 市下同法修文振合事
八 市下裁許約書振合事
九 合之事裁許事
十 市此情書一件存之り事
十一 市常監捕一件存之り事
十二 市常監捕一件存之り事
十三 市常監の正捕りのい書約書存之り事

申上之致

死 飛

入書市裁

切支丹之部

一 切支丹血脈續事

- 斗 卯之丹於秋也成方事
- 二 卯於所也於卯也成方事
- 三 卯於所也於卯也成方事
- 四 卯於所也於卯也成方事
- 五 卯於所也於卯也成方事
- 六 卯於所也於卯也成方事
- 七 卯於所也於卯也成方事
- 八 卯於所也於卯也成方事
- 九 卯於所也於卯也成方事
- 十 卯於所也於卯也成方事
- 十一 卯於所也於卯也成方事
- 十二 卯於所也於卯也成方事

- 十三 卯於所也於卯也成方事
- 十四 卯於所也於卯也成方事
- 十五 卯於所也於卯也成方事
- 十六 卯於所也於卯也成方事

未之卷

- 卯於所也於卯也成方事
- 卯於所也於卯也成方事
- 卯於所也於卯也成方事
- 卯於所也於卯也成方事

- 凡 長根寺の事
- 又 園寺村の事
- 六 虚を僧の事
- 七 徳的の事
- 八 師史の事
- 九 浪人寺の事
- 十 寺の事
- 十一 園寺の事
- 十二 石の事
- 十三 石の事
- 十四 石の事

- 十五 寺の事
- 十六 神事佛事の事
- 十七 浪人寺の事
- 十八 寺の事
- 十九 寺の事
- 二十 寺の事
- 二十一 寺の事
- 二十二 寺の事
- 二十三 寺の事
- 二十四 寺の事
- 二十五 寺の事

布云石印局存正和後出部事
布七五子石印局存正和後出部事
布八酒造改書之振事
布九印局存正和後出部事

以上

申之卷

石印局存正和後出部事

印局存正和後出部事

三 印局存正和後出部事
水 印局存正和後出部事

三 印局存正和後出部事
水 印局存正和後出部事
六 印局存正和後出部事
○ 印局存正和後出部事
○ 印局存正和後出部事

以上

酉之卷

吟局存正和後出部事

三 一向宗并他宗毎書子神事二篇其又吟局存正和後出部事

- 廿 御給吟味席之事
- 廿一 神事舞臺又段之事
- 廿二 神事舞臺之事
- 廿三 神事社人入事
- 廿四 吉田家先神職片大振之事
- 廿五 廣徳寺大神職之事
- 廿六 神田明神社人入事
- 廿七 大石司職之事
- 廿八 出席形之事
- 廿九 字方頭之事
- 三十 寺院改席之事
- 三十一 寺院吟味席之事
- 三十二 瑞々寺代官給名役修之事
- 三十三 安祥寺代官之事
- 三十四 田村松尾門子代官之事
- 三十五 儀亭寺代官之事
- 三十六 山代官代官吟味席之事
- 三十七 山藏代官吟味席之事
- 三十八 法延寺力圓吟味席之事
- 三十九 八王寺千人日之事
- 四十 山留寺振力之事
- 四十一 山留寺振力之事
- 四十二 山留寺振力之事

- 市代 所領所役人ノ事
- 市六 甲賀武士ノ事
- 市五 門守家門ノ事
- 市七 所領ノ方持御事ノ事
- 市八 号後御用達ノ事
- 市九 守領ノ事
- 市 江戸町年寄ノ事
- 市一 所領ノ文配御所及役ノ事
- 市二 所領御用達代ノ事
- 市三 所領ノ村長御所ノ事
- 市代 三傳馬所役人ノ事

- 市六 浪者年寄ノ事
- 市五 牧士ノ事
- 市七 所領ノ事
- 市八 所領ノ事
- 市九 浦役人ノ事
- 市十 小揚子ノ事
- 市十一 溜造ノ家系ノ事
- 市十二 所領ノ事
- 市十三 所領ノ事
- 市十四 所領ノ事
- 市十五 又ノ事

四六 武家力加事
 四七 留諾家事
 四八 和服事
 四九 上河徳川の油御事
 五〇 五河澤倉中慶事
 五一 惣河慶光院事
 五二 虚之御事
 五三 陸陽師事
 五四 新入事
 五五 海子事
 五六 穰多寺事

五七 火葬事
 五八 武家化而文長徳信更の源人或醫作事
 五九 西平新守家事
 六〇 大神樂事
 六一 山鹿役事
 六二 伊波山回年事
 六三 長崎令方致役事
 六四 崎宗沙汰事
 六五 修河宮事
 六六 尾張殿事
 六七 今時味事
 六八 入事
 六九 長石招事
 七〇 竹代中作事

- 十一 質地出入吟味之事
- 十 質地地産出入吟味有別方之事
- 九 永中地之事
- 八 質地産國公所伊豆國甲府國に甲福
- 七 中地之事
- 六 持中自質地入動の事
- 五 質地中地入有教方詳事
- 四 五地質地有別方之事
- 三 質地地産又通居之事
- 二 中地地又通居之事
- 一 質地地中地有別方之事

- 十二 年季内質地之事
- 十三 年季限事令子有合地月了結居地又之事
- 十四 指身以上年季質地之事
- 十五 質地名在位有別年或名在名租年等物又之事
- 十六 年季中質地入房のり了波流地中物又之事
- 十七 質地元令歸方中物以上元令歸方中物之事
- 十八 質地地産又文之匠中物又と物府有振方之事
- 十九 又質地元令歸方中物又と物府有振方之事
- 二十 即年季中物有別方中物有振方之事
- 二十一 中地地之事
- 二十二 質地元令歸方中物有振方之事

市三 庄中地之事

市四 中地代文之事 別中地之事 庄中地之事

市五 中地代文之事 庄中地之事 庄中地之事

市六 庄中地之事 庄中地之事 庄中地之事

市七 庄中地之事 庄中地之事 庄中地之事

市八 庄中地之事 庄中地之事 庄中地之事

市九 庄中地之事

市十 庄中地之事

市十一 庄中地之事

市十二 庄中地之事

市三 田畑永代賣之事

市四 田畑永代賣之事

市五 田畑永代賣之事

市六 田畑永代賣之事

市七 田畑永代賣之事

市八 田畑永代賣之事

市九 田畑永代賣之事

市十 田畑永代賣之事

市十一 田畑永代賣之事

以上

成之卷

云何及觸書于外每編乃亦邪

五 諸家即為事

六 而姓所人即為事

七 宿之即為事

八 宿之在編向中階級次之事

九 先編結之成五則及之即為事

十 子終合無者為終也之事

十一 即若中乃即同也亦川宿也通也之事

十二 治之階也之宿也又乃之事

十三 諸家宿通之終人子宿後排乃之事

十 宿之村之諸人何而之宿之也若受之亦也也

宿為事

十一 宿之日之帳希人馬也乃亦為事

十二 即如所年統統也亦宿為事

十三 宿之宿之宿也

十四 宿之宿之宿也

十五 宿之宿之宿也

十六 宿之宿之宿也

十七 宿之宿之宿也

十八 宿之宿之宿也

十九 宿之宿之宿也

市 石川宮方庭外出馬子結之事
 市 市廻東納君之礼及中御給中御事
 市 二合為一人數長給之事
 市 三及中御之合子並いゆの五捕之事
 市 凡中御之禮堂より五捕之事
 以上

亥之卷

寺社之部

寺 寺社普請之事
 寺 新地寺院停止之事

- 一 寺社普請之事
- 二 墓 即改葬之事
- 三 幕式石碑院号之事
- 四 持流再興之事
- 五 寺院再興之事
- 六 寺後宮修之事
- 七 修給自身幕給之事
- 八 修給自身幕給之事
- 九 修給自身幕給之事
- 十 修給自身幕給之事
- 十一 神及幕給之事
- 十二 宮内幕給之事
- 十三 証付之事

廿六 宮門の改修に由りて用違ふ事ありの事

廿七 寺号の改修に由りて用違ふ事ありの事

廿八 額系の改修に由りて用違ふ事ありの事

廿九 寺院家の修繕に由りて用違ふ事ありの事

三十 銅瓦葺修に由りて用違ふ事ありの事

三十一 神庫の改修に由りて用違ふ事ありの事

三十二 堂の改修に由りて金紋披垂の細代書に由りて用違ふ事ありの事

三十三 一向堂の改修に由りて用違ふ事ありの事

三十四 經棚の改修に由りて用違ふ事ありの事

三十五 西廂の改修に由りて一代佛經に由りて用違ふ事ありの事

三十六 西廂の改修に由りて一代佛經に由りて用違ふ事ありの事

三十七 氏子の改修に由りて用違ふ事ありの事

三十八 支那の改修に由りて用違ふ事ありの事

三十九 宥坊の改修に由りて用違ふ事ありの事

四十 不化佛の改修に由りて用違ふ事ありの事

四十一 任職の改修に由りて用違ふ事ありの事

四十二 禪室の改修に由りて用違ふ事ありの事

四十三 一寺の改修に由りて用違ふ事ありの事

四十四 即身堂の改修に由りて用違ふ事ありの事

四十五 神乃の改修に由りて用違ふ事ありの事

四十六 寺院の改修に由りて用違ふ事ありの事

四十七 堂上の改修に由りて用違ふ事ありの事

西六 恒微 僧 火 迦 堅 絨 改 云 云 攝 亦 南 事

西七 慶 寺 出 於 乃 事

西八 恒 微 僧 初 終 入 官 年 出 於 事

西九 寺 再 建 於 事

西十 地 甲 門 寺 於 事

西十一 社 地 場 兩 部 於 事

西十二 寺 院 再 建 於 事

西十三 院 宗 寺 院 出 於 何 後 恒 微 中 月 另 事

西十四 寺 院 再 建 寺 出 於 事

西十五 寺 寺 傳 文 於 事

西十六 寺 院 甲 屬 於 事

西十七 新 院 再 建 於 事

西十八 佛 院 於 事

西十九 神 職 於 事

西二十 山 伏 於 事

西二十一 曼 陀 羅 堂 建 立 於 事

西二十二 普 光 寺 也 其 院 殿 於 事

西二十三 無 禮 寺 中 寺 乃 後 恒 寺 其 後 也 寺 乃 之 慶 寺 寺 乃 出 於 事

西二十四 寺 院 攝 攝 再 建 於 事 亦 出 於 事

西二十五 新 觀 禪 祠 建 於 事

西二十六 修 給 家 門 第 於 事

西二十七 虛 無 僧 於 事

